

グリース製品特性

シリコングリースは、シリコンオイルを基油に、増ちょう剤、油性向上剤、酸化防止剤などを配合した製品です。一般の鉱油系グリースと異なり使用温度範囲が広く、熱酸化安定性、耐水性などに優れています。また、化学的に不活性で、ほとんどの機器に使用できます。

◆ 低温潤滑用

■ G-30F G-30L G-30M G-30H

G-30シリーズは、特に低温領域での潤滑性に優れています。ちょう度（グリースの硬さ）は、F、L、M、Hの4種類です。

■ 一般特性

項目		G-30F	G-30L	G-30M	G-30H		
EA品番		EA920AF-26A	EA920AF-26B	EA920AF-26C	EA920AF-26D		
外観		灰白色ペースト状		灰白色グリース状			
比重	25℃	0.99	0.99	1.00	0.99		
JIS K2220 試験方法	ちょう度	25℃/混和	340~400	280~320	240~280	200~240	
	滴点	℃	—	200以上	200以上	200以上	
	離油度	150℃×100h	%	—	5.7	2.3	0.5
	酸化安定度	150℃×50h*1	kPa	—	30	30	30
	耐水性	%	—	1	1	1	
	混和安定度	10万回	—	400(最高)	400(最高)	400(最高)	
	低温トルク値 (起動/ランニング)-60℃	mN・m	—	107/31	266/93	329/122	
MLL15719A	低温トルク値 -60℃	2000g・cm	—	1秒以下	1秒	1秒	
BTB	遊離酸または遊離アルカリ	中性					
使用温度範囲	℃	-60~+180					
揮発分	150℃×100h	%	—	0.35	0.41	0.35	
低分子シリコン含有率	ΣD ₃ ~D ₁₀	ppm	100以下				

*1 JIS K2220での酸化安定度試験条件は99℃×100hですが、150℃×50hで測定
*G-30のスピードファクター（ベアリング内径mm×回転rpm）は最高200,000まで使用できます。

(規格値ではありません)

グリース・オイルコンパウンド

シリコングリースは、シリコンオイルを基油に金属石けんなどの増稠剤や各種添加剤を配合した製品です。広い温度範囲にわたって熱酸化安定性、耐水性などに優れ、主に潤滑用に使われています。

シリコンオイルコンパウンドは、シリコンオイルを基油にシリカ微粉末などを配合したグリース状の製品です。広い温度範囲にわたって熱酸化安定性、電気特性、はっ水性などに優れ、電気絶縁、シール、放熱、はっ水などの目的に使われています。



特長

■ 耐熱性・耐寒性

基油のシリコンオイルは耐熱性・耐寒性に優れているため、滴点が高い、離油度・揮発分が少ないなどの特長があります。

■ 耐水性

水分、湿気に対し、抵抗性があります。また、シリコングリースの場合、水中に長時間放置しても表面が白くなるだけで、内部変化はほとんどありません。

■ 安全性

基油のシリコンオイルは化学的に不活性のため、生体に対してきわめて安全性が高い。

■ 効率性

少量で、優れた性能を発揮します。

製品の種類

分類	用途	品名	ワンポイント
グリース	低温潤滑用	G-30シリーズ	一般用。石油系では使用不可能な低温での機器の潤滑に適する